久喜市議会

令和２年９月定例会

市長提出議案質疑通告

令和２年９月１４日（月）

質疑通告者一覧

【議案第　５８　号　令和元年度久喜市一般会計歳入歳出決算認定について】
通告第　１　号　田村　栄子　議員　……　１
通告第　２　号　渡辺　昌代　議員　……　１
通告第　３　号　猪股　和雄　議員　……　２
通告第　５　号　園部　茂雄　議員　……　４
通告第　６　号　成田　ルミ子議員　……　４
通告第　７　号　平沢　健一郎議員　……　５
通告第　８　号　杉野　　修　議員　……　５
通告第　９　号　川辺　美信　議員　……　６
通告第１０号　長谷川富士子議員　……　６
通告第１２号　石田　利春　議員　……　６
通告第１３号　貴志　信智　議員　……　６

【議案第　５９　号　令和元年度久喜市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について】
通告第　２　号　渡辺　昌代　議員　……　８

【議案第　６０　号　令和元年度久喜市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について】
通告第　２　号　渡辺　昌代　議員　……　９

【議案第　６９　号　令和２年度久喜市一般会計補正予算（第６号）について】
通告第　１　号　田村　栄子　議員　……　１０
通告第　２　号　渡辺　昌代　議員　……　１０
通告第　３　号　猪股　和雄　議員　……　１０
通告第　４　号　大橋　きよみ議員　……　１１
通告第　９　号　川辺　美信　議員　……　１１
通告第１１号　平間　益美　議員　……　１１
通告第１２号　石田　利春　議員　……　１２

【議案第　７０　号　令和２年度久喜市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）について】
通告第　２　号　渡辺　昌代　議員　……　１３

【議案第　７７　号　久喜市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例】
通告第　３　号　猪股　和雄　議員　……　１４
通告第　９　号　川辺　美信　議員　……　１４

【議案第 ７８ 号　久喜市手数料条例の一部を改正する条例】
通告第 ９ 号　川辺　美信　議員 ･･･１５

議案第５８号	令和元年度久喜市一般会計歳入歳出決算認定について

○　通告第１号　田村　栄子　議員

（１）P310　9　液状化対策推進事業　委託料

家屋事前調査を実施した家屋等に対する液状化対策工事に伴う家屋事後調査のお知らせが本年1月28日に関係者に届いている。その後新型コロナウイルス感染問題がある中、調査は予定どおり行えたか伺う。

○　通告第２号　渡辺　昌代　議員

（１）P72　全職員給与、時間外勤務、臨時職員、再任用職員、職員休暇について

ア　令和元年度の久喜市全職員数、再任用職員数、臨時職員数（フルタイム・パートタイム別）を伺う。

前年度との比較も伺う。

イ　時間外勤務について伺う。

決算審査事前資料全体P6の部署別の時間外勤務手当の一年間の現状を見ると、保育課、生活支援課、障がい者福祉課、市民税課、生涯学習課の順に多くなっている。総括を伺う。昨年から少し改善された、生活支援課、介護福祉課、国民健康保険課などは、どのような取組をしたのか伺う。

ウ　時間外手当の最高受給者を見ると、企画政策課526時間、アセットマネジメント推進課590時間、子ども未来課513時間、保育課504時間、菖蒲総合支所総務管理課521時間、栗橋総合支所総務管理課516時間、生涯学習課794時間と多くなっているが、これらの総括を伺う。昨年度から少し改善のあった国民健康保険課、農業振興課、障がい者福祉課、介護福祉課などは、どのような取組をしたのか伺う。

エ　職員の病休について、有給休暇について総括を伺う。

時間外勤務の非常に多い保育課は制度改正などがあり業務が多岐にわたっていたことは仕方が無いところだが、それなら途中でも人員を増やすなど対策を取るべきではないのか。保育課の年次有給休暇の取得率32.4%と低く、病気休暇が4人と出ているところが大変問題だと考えるが、所見を伺う。時間外勤務の多い課の改善と有給休暇の取得をしっかりとすべきではないか伺う。

（２）P76　職員福利厚生事業

ア　定期健康診断の結果を踏まえ、職員への対応はどのようにされたのか伺う。

イ　前年度からの継続はどうなっているか伺う。改善となった職員数を伺う。

（３）P142　コンビニ交付事業

ア　これまでのシステム設定等経費、保守委託、交付業務委託など経費はどれくらいか。

イ　交付枚数は令和元年度4,282件とあるが、それに対する一枚あたりの経費はいくらか伺う。

（４）P164　生活困窮者自立支援事業

ア　住居確保給付金の不用額が支出済み額よりもかなり高い。理由を伺う。

イ　学習支援業務委託の令和元年度の実績を伺う。訪問活動は行ったか伺う。

ウ　学習支援業務委託費用の内訳を伺う。

エ　他の支援も行って欲しいと要求を続けてきたが、就労準備支援事業、家計相談支援事業、就労訓練事業の拡大を検討したか、伺う。

（５）P172　相談支援事業の成年後見制度利用支援、P196　市民後見業務委託

ア　それぞれの成果と内容について伺う。

イ　課題はどう捉えているか伺う。

ウ　市民後見人が受けられない方、成年後見人をしっかりとつけなければならない方など今後増加するのではないかと考える。久喜市は今後の対応をどう考えているのか伺う。

（６）P334　防災行政無線デジタル化更新事業

ア　不用額 98,042,800 円の説明を伺う。

イ　各地域の音達調査の結果を伺う。特に変更した箇所の結果を伺う。

○　通告第３号　猪股　和雄　議員

（１）久喜市の財政調整基金の積立金残高が、2018 年度末は 40 億 1471 万円になると説明されていたが 50 億 2410 万円、19 年度当初予算で 26 億円の取り崩しを行ったが、年度末には 46 億 7428 万円となった。その後、コロナ対策事業の財源に充てるために大幅な取り崩しを行ったが、国の臨時交付金への財源振り替え、19 年度決算の実質収支の 1／2 繰り入れなどによって、20 年度末の積み立て残額は 34 億 6356 万円の見込みとされている。今後、コロナ禍で不確定要素が多いが、現実的には毎年最終補正の繰り戻し、今後の財源確保や不用額等によって、実際には 40 億円以上を維持する見通しと受け止めている。

ア　財政調整基金の見通しについて、当局の認識と見解を問う。

イ　18 年度末の積立額は県内 40 市中 9 位、市民 1 人あたりの積立額も 9 位であった。19 年度末の積立額は、市民 1 人あたりの金額は県内 40 市中の何位くらいにあると把握しているか。標準財政規模の 15%は県内の位置はどうか。

（２）障害者雇用の拡大【決算事前資料　全体 1】

久喜市が障害者の別枠採用を継続して、実雇用数（21 名）、雇用率（3.59%）ともアップさせたことは評価する。

ア　職員採用試験に、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持っている人は、それぞれ何人が応募し、受験したか。

イ　職員採用にあたって、知的障害者、精神障害者の採用、短時間勤務、職場での必要な合理的配慮について、どのように検討してきたか。

ウ　受験資格の「活字印刷による出題に対応できる方」という条件を撤廃するべきであるが、見解を問う。

（３）職員の時間外勤務は全体的に減少傾向にあり、平準化されてきたと評価できる。

【決算事前資料　全体 3】

部署によって、また季節的に繁忙時期が入ることはやむを得ない面があるが、特に時間外が多いと思われる箇所の実態を聞く。

ア　市民税課は税の申告時期に多忙になるのはある程度はやむを得ないが、2、3、4 月期に、課内（13～17 人）の平均で 70～80 時間となっている。1 人の最高時間は何時間に達しているか。

臨時職員の増員等によって対応できなかったか。

イ　生涯学習課は、最高の職員の時間外勤務が年間 794 時間となっているが、最高の月、2 番目の月は何時間だったか。

9～1 月は課内（15 人前後）の平均で 40 時間前後となっているが、それぞれ最高の職員の時間外勤務時間は何時間だったか。月 80 時間を超えた職員は実質何人・何か月あったか。

ウ　時間外勤務年間 500 時間を超えた部署が生涯学習課の他に、企画政策課、アセットマネジメント推進課、子ども未来課、保育課、公園緑地課、菖蒲総務管理課、栗橋総務管理課の 7 課あった。年間 500 時間以上の職員が 8 名以上いたことになるが、これらの職員で、1 か月の最大の時間外勤務時間は何時間だったか。

1 か月に 80 時間以上の月があったか、あったとしたら何か月あったか。

これらの部署以外で、月 80 時間を超える時間外勤務の職員はいたか。いたら何人、最高の時間は何時間か。

なぜこのような勤務になったか。

エ　毎年、職員個人や所属長個人の責任ではなく、繁忙期も含めた業務量と職員配置の問題として、市全体でさらに改善を徹底していく必要があると指摘しているが、見解と改善方針を問う。

（４）男性職員の育児休暇、出産補助休暇取得の評価【決算事前資料　全体 4】

ア　特定事業主行動計画の達成状況によると、男性の育児参加休暇を取得した職員は59%であるが、これは期間中に 1 時間単位で 5 日間取得できる育児参加休暇であって、これを、5 日間が 7 人、3 日間が 3 人、2 日間が 1 人、1 日間が 5 人、11 人は取得しなかった。1 時間の取得を 1 日と算定していて、16 人でのべ 51 日間となっているが、最高の時間は何時間で、のべ何時間か。

この育児参加休暇ですら使わない職員が 4 割もいるというのは、久喜市の職員の育児への男女共同参画意識の欠如の問題か、あるいは職場でのまわりの意識の問題か、あるいは仕事上取れない（取りにくい）職場環境の問題か、どう分析しているか。

この現状を、育児への男女共同参画とイクボスを進めている久喜市としては、どう評価するか。

イ　子どもが 3 歳まで取得できる育児休業を、取得した男性職員の状況を明らかにされたい。特定事業主行動計画の達成状況によると、取得率は 55.6%であるが、取得日数まで含めて、取得状況を説明されたい。

（ア） 対象者 27 人の内、夫婦とも市職員の人数

（イ）育児休業を取得した男性職員 15 人の取得日数（最長、最短、平均）

その内、夫婦とも市職員の、男性職員の人数と日数（最長、最短、平均）

ウ　大きく前進はしたものの、いまだ 6 割の取得率である。

当事者の男性職員の意識の問題、まわりの職員の意識の問題、業務との兼ね合い、さらに育児休業の場合には給与カット・生活費等の都合など、理由をどう把握しているか、それをどう分析し、評価しているか。

「職員アンケートの結果では、男性の育児休業が取得しやすくなったと思うかについて、…「思わない」が 45.4%もあった。その理由で、「業務分担の配慮、業務上の応援体制の整備が進んでいない（74.6%）、職員一人ひとりの意識改革が進んでいない（36.1%）」となっている。これをどう認識し、どう変えていくか。

今後の男性の育児休業取得目標を 80%としているが、100%とすべきでないか。

（５）附属機関（政策審議機関）の会議録【決算事前資料　全体 14】

会議録作成に要した日数が 30 日を超えた機関は最低 9 あった。

それぞれの長くかかった理由をどのように把握しているか。もっと短縮する、少なくとも 30 日以内という原則を遵守させるにはどうしたらよいか。

（６）公共施設の電力購入【決算事前資料　財政部 18、19、20】

電力の調達に係る環境配慮方針にもとづく環境評価項目中、それぞれの事業者について、30 年度入札時に提示された「再生可能エネルギーの導入状況」を明らかにされたい。入札に当たって、再生可能エネルギー導入割合を評価するべきではないか。

（７）公共施設の自動販売機の脱プラスチック化【決算事前資料　財政部 17】

昨年の答弁を踏まえて、ペットボトル飲料をできるだけ減らしていくことについて、どのように検討されたか。

○　通告第５号　園部　茂雄　議員

（１）令和元年度は働き方改革元年として月 45 時間、年 360 時間の時間外残業時間を原則として示され、平成 30 年度 118,763 時間から令和元年度は 113,108 時間と 5,655 時間の減となったが、部署によって平均残業時間の格差があり、令和元年度の総括と改善策を伺う。

○　通告第６号　成田　ルミ子　議員

（１）P187　3 款　民生費　7 目　高齢者福祉費　敬老事業

ア　令和元年度の実施状況と共に、報償費の不用額 1,249,611 円の説明を伺う。

イ　令和元年度の総括と今年度の取り組みについて伺う。

（２）P236　4 款　衛生費　1 目　保健衛生総務費

産婦人科医療機関開業支援事業の令和元年度の総括と今年度の取り組みについて伺う。

○　通告第７号　平沢　健一郎　議員

（１）P290　7款　商工費　1項　商工費　3目　観光費　10ふるさと納税寄附金推進事業

ア　一般会計・特別会計決算に係る主要な施策の成果に関する調書では、令和元年度の寄附件数558件、寄附金額640万円とある。令和元年度決算審査事前資料3ふるさと納税、返礼品の品ごとの数と金額、ランキング（3 年間の推移）の申込件数に違いがあるが、説明を求める。

イ　ふるさと納税の新たなサイトを平成30年より開始して幅広く募集をした。令和元年度の寄附金額の増額を期待したが、結果　平成30年度は619件、寄附金額734万円、令和元年度は558件、寄附金額640万円と減少しました。この原因をどの様に考えるのか伺う。

○　通告第８号　杉野　修　議員

（１）P164　3款　民生費　社会福祉費　要援護者見守り支援事業

災害時における支援活動を想定し、高齢者、障がい者、乳幼児や妊産婦などを対象に第三者が避難支援をする事業だが、成果表では、地区別・区分別の合計で、3238人とされている。

以下の点を伺う。

ア　元年度の目標と、本来の見守り対象者数。

イ　「要援護者見守り支援登録台帳」に登載されている人数。

ウ　地域での防災訓練等では、要援護者と支援者とがマッチした訓練は行われているか。

（２）P168　3 款　民生費　社会福祉費　自立支援給付費並びに地域生活支援費、障がい福祉費

ア　令和元年度、久喜市における上記の事業の対象となる障がい者の総数（区分ごとに）と成果表で、身体4500人　療育1194人　精神1419人　自立支援医療受給者2615人　合計9728人は、全員が手帳を所持しているか伺う。

イ　障がい者手帳を保有していない障がい者はいるか伺う。

ウ　元年度中に、障がい者手帳を返納したケースはあったか。

（３）P282　7款　商工費　商工業振興費　企業等誘致事業

菖蒲北部地区、菖蒲南部産業団地、清久工業団地周辺地区において企業誘致を進めてきた。以下伺う。

ア　合併後から元年度までに市が支出した奨励金の合計額。

イ　合併後から元年度までに企業が受けた「雇用促進助成金」の総額。

ウ　合併後から元年度までに企業が受けた「障がい者雇用促進助成金」の総額。

エ　合併後から元年度までに企業が受けた「水道利用加入助成金」の総額。

オ　合併後から元年度までに企業が受けた「雨水浸透施設設置助成金」の総額。

カ　合併後から元年度までに市に納税された「固定資産税」の総額。

（４）P284　商工費　14合併10周年記念プレミアム付商品券発行事業と、15プレミアム付商品券発行事業の成果と総括を伺う。

○　通告第９号　川辺　美信　議員

（１）P398～399　10　教育費　6　保健体育費　1　保健体育総務費　4　児童生徒等健康診断・健康管理事業

決算事前資料　教育部36児童生徒の健康診断状況、処置状況、3年間の推移を見ると、久喜小学校は歯科で136人、桜田小学校は内科・運動器で19人、栗橋西中学校は歯科で55人が要治療として診断されていますが、処置済みが0人（0%）となっています。なぜ0件だったのか、平成30年度決算事前資料と比較しても突出していますが、どのように対応してきたのかお伺いします。

○　通告第１０号　長谷川　富士子　議員

（１）P310　8款　土木費　高柳地区開発整備推進事業

ア　県と市のそれぞれの役割と進捗状況を伺う。

イ　調書に「関係機関との調整に不測の日数を要した」とあるが、それはなぜか。また、その原因は解消できたのか。

ウ　今後、計画通りに推進できるのか。

○　通告第１２号　石田　利春　議員

（１）歳入　P 23　特別交付税

普通交付税で補足されない特別の財政需要である特別交付税

歳入、積算をどのようにとらえられているか以下伺う。

ア　ルール分、特別財政需要分、震災分　それぞれ報告した項目と金額。

イ　特別交付税　公共交通　乗合自動車事業に該当する総務省の調査数字　令和元年度デマンド交通報告数値として、3811万1000円が決算事前資料に報告されている。

この金額は、循環バスやデマンド交通（くきまる）の経費に対する特別交付税として交付された額を意味しているのか。

そうならば、循環バス、デマンド交通、事業ごとの報告額と省令で定めた率で算出した場合の報告額・それに対して交付された金額はいくらと推定できるか。

ウ　過去3年間において、総報告額と交付額に大きな変更はあったか。

○　通告第１３号　貴志　信智　議員

（１）自動販売機設置について（決算事前資料　財政部17）

事前資料によると、久喜市社会福祉協議会による設置が多い。市から多くの補助金を受けて運営している団体が、補助金とは別の形で市を通じて収入を得る構図は不透明である。令和元年度はどのような検討を行ったか伺う。

（２）行政改革大綱に掲げている財政指標への評価について

令和元年度決算における経常収支比率、実質公債費比率をどのように評価するか市の見解を伺う。

（３）行政改革大綱に掲げている重点取組債権における目標達成度について

令和元年度の目標値に対する達成度について総括を伺う。また久喜市ホームページ上の第 2 次行政改革大綱実施計画進捗状況「令和元年度取組結果」内「実施計画個票」に令和元年度分の重点取組債権の「適正な管理の実績」が記載されていない。この理由を伺う。

（４）非強制徴収公債権、私債権に関して（決算事前資料　財政部 11）

決算事前資料を見ると、私債権に関して学校給食費徴収金で法的措置が 5 件執られているが、他の私債権や非強制徴収公債権に関しては、法的措置が執られていない。債権管理条例第 8 条には「督促を実施して、相当期間を経て、その債務が履行されなかった場合の法的手続」についての定めがある。令和元年度において存在した非強制徴収公債権、私債権の滞納に対し、督促の時点で、条例で定める手続きを回避出来る状況になったのか、財政部の見解を伺う。

議案第５９号	令和元年度久喜市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

○　通告第２号　渡辺　昌代　議員

（１）P444　徴税費、賦課徴収費

決算審査事前資料市民部 P33 では、所得階層別の構成比がだされているが、150 万円までの所得の世帯が全世帯の 57.6%を占めている。また、100 万円から 150 万円の階層の世帯の滞納が一番多く 398 件にも及んでいる。さらに、保険基盤安定繰入金の令和元年度決算を見ても 50.4%の世帯が軽減されている。この実態をどう捉えたか伺う。

（２）所得に占める税の割合を伺う。

（３）資格証明書と短期被保険者証の現状はどうであったか伺う。子どもへの配慮はされていたか伺う。

（４）差押えの現状が決算審査事前資料市民部 P34 に出されているが、学資保険や年金が含まれていないか伺う。

（５）分納相談と分納誓約の状況・対応はどうであったか伺う。

議案第６０号	令和元年度久喜市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

○　通告第２号　渡辺　昌代　議員

（１）P476　国庫補助金、調整交付金

予算では､0.24%とかなり厳しく見ていたが､決算では6千万円を超えた結果となった。割合はどうなったか伺う。5%の場合はいくらになるか伺う。

（２）P500　介護予防・日常生活支援総合事業費、介護予防・生活支援サービス事業

要支援1･2の訪問型サービス（ホームヘルプサービス）と通所型サービス（デイサービス）の支援は、以前（給付金時）と同じ負担、同様の事業者で実施できていたか伺う。

（３）P500　包括的支援事業・任意事業費、認知症総合支援事業

認知症初期集中支援チームの実績を伺う。不用額の説明を伺う。

議案第６９号	令和２年度久喜市一般会計補正予算（第６号）について

○　通告第１号　田村　栄子　議員

（１）P56　10 液状化対策推進事業

ア　補償、補填及び賠償金　43,626,000 円の積算根拠を伺う。

イ　今後の方針を伺う。

○　通告第２号　渡辺　昌代　議員

（１）P28　総務費、賦課徴収費

市民税・諸税賦課事業の人材派遣業務委託料と課税業務委託料は新たな事業か、説明を求める。

（２）P38　民生費、児童福祉費

児童福祉施設費の会計年度任用職員給料の△27,364,000 円の説明を求める。

コロナ対策として、つどいの広場や地域子育て支援センターは数ヶ月間休止となったり、保育園は登園の自粛を依頼している。その間支援員などで勤務予定だった会計年度任用職員の給与はどのようになったのか伺う。

（３）P44　衛生費、保健衛生費

休日夜間急患診療所運営事業の事業内容について伺う。

○　通告第３号　猪股　和雄　議員

（１）P24　鷲宮総合支所の「設計業務委託料」は、生涯学習センターのスペースか、教育委員会の移転スペースも含むのか。設計費だけで 431 万円を予定しているが、改修工事費の想定あるいは見込み（数千万円？）を明らかにされたい。

（２）P26　路線バス事業者支援金 240 万円が計上されたが、新型コロナの経営への影響の現状をどう認識しているか。

経営悪化に対する支援か、それとも感染予防対策に対する支援か。対象事業は。

３社に対しての配分の考え方。

（３）P44　医療機関等継続・再開支援事業補助金 361 万円、財源は全額県補助金だが、市の独自支援あるいは上乗せを検討すべきではないか。

（４）P44　休日夜間急患診療所、10 月に休診予定しているが、その後の体制は決定したか。方針と見通しを明らかにされたい。

○　通告第４号　大橋　きよみ　議員

（１）P55　8款　土木費　2目　河川維持改良費　3　河川改良事業　14　工事請負費

1850万円の減は市道菖蒲5号線の整備工事に関するものとのことだが、市道菖蒲5号線の歩道整備は平成29年11月に地元から要望書が提出され、平成31年度から予算計上されて、整備の完成が待たれていた事業だと思うが、減の理由と今までの経緯・今後について伺う。

○　通告第９号　川辺　美信　議員

（１）P24～25　2　総務費　1　総務管理費　7　企画費　8　生涯学習施設等整備事業

ア　生涯学習施設整備の概要をお伺いします。

イ　7月2日の全員協議会において、生涯学習センターを鷲宮総合支所に整備するとともに教育委員会事務局を暫定的に同支所に移転させると説明されました。今回の補正では生涯学習センターとして整備する設計費が計上されていますが、新庁舎整備構想があるなかで、今後の生涯学習センター施設構想をお伺いします。

（２）P24～25　2　総務費　1　総務管理費　8　電算管理費　11　公衆無線LAN整備事業

事業概要では「市民の利便性向上及び災害時の通信環境確保のため」とあります。今回整備する16施設にFREE Wi-Fiを整備するということですか。

（３）P26～27　2　総務費　1　総務管理費　15　交通対策費　13 路線バス事業者支援事業

ア　事業概要では「路線バス事業者の継続した運営を支援するため」とありますが、今回の支援は、新型コロナウイルス感染で利用者減による支援という理解で良いのかお伺いします。

イ　新型コロナウイルス感染による利用者減の回復には、長い期間が必要だと報道されています。また、新しい生活様式においてテレワークやオンラインなどが推奨され、通勤・通学の利用者そのものが減少しており、新型コロナウイルス感染防止からマイカーや自転車などを利用する方も多くなっています。支援金は一回限りではなく継続的な支援が必要と考えますがいかがですか。

ウ　新型コロナウイルス感染による利用者減は、タクシー事業者にも大きな影響を受けています。地域公共交通を維持する上でもタクシー事業者にも支援金を出すべきですがいかがですか。

○　通告第１１号　平間　益美　議員

（１）P24　総務費　7　企画費　8　生涯学習施設等整備事業

鷲宮総合支所は現在でも駐車場が不足している状況であると聞いている。以下伺う。

ア　現在の状況をどのように認識しているか。

イ　新たな駐車場の確保はどのように考えているのか。

ウ　設計業務委託料の中に駐車場対応経費は含まれているのか。

○　通告第１２号　石田　利春　議員

（１）P58　消防費　防災体制整備事業　緊急情報架電システム導入支援業務委託料

ア　避難情報等の緊急情報を電話で知らせる緊急情報架電システムの導入との説明です。どのようなシステムなのか具体的な説明と、導入の目的を伺う。

イ　事業内容について以下伺う。

（ア）希望者はだれでも申し込みが可能なのか。

（イ）いつから申し込みができるのか。

（ウ）申込者の費用負担はあるのか。また、利用した場合の本人負担はあるのか。

（エ）申し込み数に応じて、久喜市が負担する経費は増大するのか、どのようになるのか。

（オ）固定電話がある世帯のみか、携帯電話への架電は可能なのか。

（２）P70　体育施設費　体育施設管理事業　土地購入費

ア　土地の購入部分の具体的場所の説明を。（砂利の部分の駐車場の土地かどうか。）

イ　購入部分が砂利の土地だとすれば、購入部分の舗装を進めるか伺う。

議案第７０号	令和２年度久喜市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）について

○　通告第２号　渡辺　昌代　議員

（１）P10　国民健康保険事業費納付金

医療給付費分 2,400,000 円、後期高齢者支援金分 24,432,000 円、介護納付金分△33,387,000 円が秋の仮算定との差額となった。それぞれの差が出た理由を伺う。

本算定が出たことにより、市が試算した不足額はいくらになったか伺う。今後どのような補填になるのか伺う。

（２）P8　社会保障・税番号制度システム整備費補助金

880,000 円の補正は何の整備補助か伺う。マイナンバーカードとの紐付けでは、受け入れ病院・薬局・診療所の体制は整ったのか伺う。

議案第７７号	久喜市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例

○　通告第３号　猪股　和雄　議員

（１）これらの申請や事務手続きをする際に、いちいちマイナンバーカードの提出あるいは個人番号の記入を求めるのか。マイナンバーカードを持っていない、カードの提示がない、個人番号の記載がない場合は、そのまま受け付けた上で、市が職権で記載するのか。

○　通告第９号　川辺　美信　議員

（１）個人番号利用事務の拡大は、情報漏洩などリスクが大きくなります。独自利用事務の拡大に当たって、情報漏洩などのリスクについてどのように検討してきたのかお伺いします。

議案第７８号	久喜市手数料条例の一部を改正する条例

○　通告第９号　川辺　美信　議員

（１）今回の条例の一部改正では、通知カードの廃止とあります。通知カードはマイナンバーを証明する書類と位置付けられていますが、廃止後の事務取扱の変更点をお伺いします。

（２）通知カードに記載された、氏名、住所、生年月日および性別に変更がない限り、引き続き、通知カードをマイナンバーを証明する書類として使用できると示されていますが、住所などに変更があった場合は、通知カードをマイナンバーを証明する書類として利用できなくなります。マイナンバーカードを持っていない（持ちたくない）市民に不利益等はありますか。また、事務取扱に当たって不利益等はありますか。

（３）個人番号の通知は「個人番号通知書」により行われるとありますが、マイナンバーカードを取得していない全市民が対象になりますか。